

長崎 きょう被爆75年

式典、コロナ禍で規模縮小



被爆から75年の原爆の日を前に、平和への願いを込めてともされた手作りのキャンドル＝8日夕、長崎市の平和公園

長崎は9日、米国による原爆投下から75年を迎えた。長崎市松山町の平和公園で平和祈念式典が営まれ、投下時刻の午前11時2分に黙とう。式典は新型コロナウイルスの影響で規模を縮小し、田上富久市長が平和宣言で、核軍縮に逆行する国際情勢に危機感を表明する。会場では8日夜、市民らが核兵器廃絶を願い、

手作りのキャンドルを点灯した。(24面に関連記事)
原水爆禁止長崎県民会議は市民会館で集会を開き、爆心地から800mで被爆した下平作江さん(85)が講話。核兵器廃絶を求める署名を国連に届ける高校生平和大使が「私たちは被爆者の生の声が聞ける最後の世代。思いを伝えていかななくてはならない」と決意を述べた。

日本政府に対し、2017年に国連で採択された核兵器禁止条約を「一刻も早く批准し核廃絶のため世界のリーダーとして行動するべきだ」と訴えるアピールを採択した。
爆心地公園では、長崎県宗教者懇話会主催の慰霊祭があり、仏教やキリスト教などの関係者約50人が犠牲者を追悼した。

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

① 記事の最初の部分を書き写しましょう。

長	崎	は									

② 長崎への原爆投下時刻は何時何分ですか。 午前 時 分

③ 2017年に国連で採択された核兵器に関する条約を何といいますか。 条約

④ 高校生平和大使の言葉「私たちは被爆者の生の声が…」をあなたはどのように思いますか。